

冬は寒さのため、どうしても運動不足になりがちです。その改善とクラスの団結力を一層高めるため、ドッジボールと大縄跳び大会をクラス対抗で行いました。練習の時から熱気あふれる姿が見られ、たいへん盛り上がった大会になりました。

ドッジボール大会 <2月4日(水)>



低・中・高学年ブロック内のクラス対抗で行いました。下の学年が勝ち残るという番狂わせもありました。

大縄跳び大会 <2月20(金)>



学年でハンデを付けて全クラス対抗で行いました。さすが高学年、ハンデを克服し上位を占めました。

年度の締めくくりとして

学校評議員会

2月18日(水)に授業参観をしていた後、学校評価を基に今年度の学校教育の成果と課題について、意見をいただくため学校評議員会を開催しました。たくさんの方の貴重な御意見がありました。

【主な御意見】

- ・トイレのスリッパがよく揃えてある。
- ・登校中、地域の人にあいさつができています。
- ・授業の発表を聞いていると「復習」をがんばるという言葉が聞けた。片小ブランドが意識されている。
- ・家庭学習の時間増加はよいが、宿題としてやらされている感がある。
- ・郷土愛や規範意識を高める道徳教育を充実させる必要があるのではないか。

6年生を送る会

2月25日(水)に「6年生が在校生と共に小学校生活の思い出を作り、喜びの気持ちをもって片岡小学校を卒業できるようにする。」を目的に、4年生と5年生の実行委員を中心に実施しました。



6年生と一緒にできる最後のなかよし班でいろいろなゲームを楽しみました。

6年生から手作りの片小ブランド横断幕やテレビカバー、雑巾をプレゼントされました



特別支援学級が増設されます

個別指導の充実のため特別支援学級が増設されます。現在の3組を2階の生活科室に移動し、これまでの児童で学級を作り、3組の



【市合同お別れ会の様子】

教室を4組と称し、新たな児童で学級を作る予定でいます。個々の特性に応じたきめ細かな指導を行って参ります。

矢板っ子輝き大賞 受賞

矢板っ子輝き大賞は、「子どもの優れた個性や能力、努力点を見出して表彰し、自信と誇りを持たせ、健全な心身の発達を助長する」ことを目的に、矢板市教育委員会が表彰する制度です。

本年度から運用が開始され、本校からは、6年松岡未来さんと小林寧々さんが受賞しました。



インフルエンザにご用心!



1月下旬に本校においてもインフルエンザが流行し、多くの欠席者がありましたが、幸い学級や学年閉鎖には至りませんでした。このまま収束を期待していましたが、ここに来て数名の罹患者が出てきました。まだまだ予断を許さない時期でありますので、手洗い、うがい、早寝、早起きなど、御家庭でも予防に心がけていただきたいと思います。

